

研究課題名：	日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録
所属（診療科等）：	公立昭和病院（産婦人科）
研究責任者（職名）：	土谷 聡（部長）
研究代表者（所属）	一般社団法人 日本産科婦人科内視鏡学会 調査普及委員会 委員長 山上 亘
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 坂本 哲也
研究期間：	2026 年 6 月 24 日～2026 年 12 月 31 日
研究目的と意義：	本研究は、全国の医療施設における手術・治療情報・合併症のデータベース作成と、その報告です。日本全国の産婦人科内視鏡下手術の現状の把握および適正な医療水準を維持するために全国調査を行うことで、医療の質と安全性の向上に役立てることが出来ます。 本研究により、各医療施設の特徴や課題をはっきりと理解した上で改善にとりくむことができます。また、手術にともなうリスクを理解した上で、患者さんやご家族とともに手術・治療の方針を決定することができるようになります。このようにより良い医療の提供に繋がることを目指しております。加えて、さまざまな研究と連携することで、臨床現場がさらに充実した医療を提供できるようとりくむ手助けをすることが出来ます。 これらの目的を達成するために、一般社団法人 日本産科婦人科内視鏡学会において、認定研修施設および技術認定医制度と連携した内視鏡下手術症例登録のデータベースを構築しております。
研究内容：	●対象となる患者さん 2020 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの間に、本研究の参加施設（https://www.jsgoe.jp/pdf/member/enquete/pdf07.pdf）において、診断、治療のために産科婦人科疾患に関わる内視鏡下手術（腹腔鏡下手術、ロボット支援下手術、子宮鏡下手術、卵管鏡手術）を受けられた方を対象とします。 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 本研究の参加施設では、共通の入カシステムを用いて手術ごとに手術内容、手術時間、合併症発生の有無などの情報をコンピューター上に入力します。入力システムに入力された情報は、本研究の参加施設で 1 年分をまとめてインターネット上での暗号化通信を経て日本産科婦人科内視鏡学会の登録システムに登録されます。 ●提供する試料・情報の取得方法 患者さんから発生する試料はございません。情報は診療録から取得します。 ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） データベースに登録されたデータを集計・解析し、その結果は、学術集会や専門雑誌、ウェブサイト等で発表されます。 なお、本登録のデータを利用した二次研究は、日本産科婦人科内視鏡学会調査普及委員会および関連する委員会において、研究内容の妥当性や安全性を協議したうえで、さらに研究実施施設での倫理審査委員会の承認を必要とします。

二次研究に提供されるデータは、データベースに保存されたデータであり、患者さん個人を特定できる情報は含まれていません。

●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名）
一般社団法人 日本産科婦人科内視鏡学会 調査普及委員会 委員長 山上 亘

問い合わせ先：

【研究担当者】（研究全般に関すること）

例１．研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること

例２．試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること

例３．研究により得られた結果等に関すること

氏名：土谷 聡（産婦人科）

住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号

電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912

【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く）

総務課 042（461）0052 内線 2247

受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）